

のぞみ No. 45

独立行政法人 大分医療センター 診療連携情報誌
国立病院機構

2017年 1月 第45号



基本理念

最新の医療技術・知識の修得に励み、病める人の立場に立ち、
人の尊厳・権利を尊重し「愛の心・手」で
最良の医療サービスを提供します。

OITA MEDICAL CENTER

新年のご挨拶



院長
室 豊吉

新年あけましておめでとうございます。

先生方におかれましては気持ちも新たに、そして健やかに初春をお迎えのことと、お慶び申し上げますとともに、旧年中に一方ならずお世話になりましたこと、この場を借りまして厚くお礼申し上げます。

昨年は、2月7日まで心臓カテーテル装置の更新工事で、心筋梗塞などの対応が出来ず、ご迷惑をおかけしました。さらに10月22日より12月18日までRI装置更新工事のため骨シンチなどの検査が出来ず、再びご迷惑をおかけしましたこと、この場を借りましてお詫び申し上げます。

さて、2年ほど前に“恋するフォーチュンクッキー”に乗って当院のプロモーションビデオ(PV)を作成しましたが、本年2月にPVの更新版を作成しました。

今回は“診フロ”と題して、大分県の許可をいただき、大分県のPV“シンフロ”と同じ曲に乗って、当院を異なる角度からわかりやすくアピールしていると思います。是非一度当院のホームページからPV“診フロ”へアクセスしてください。

次に4月から婦人科に常勤医が勤務することとなりました。常勤医(女性医師)の診療は8年ぶりとなりました。受診希望など何でも当院へお問い合わせください。従来通り大分大学からの非常勤医師による水曜日午後の婦人科外来も継続しています。

10月1日からは、医用画像地域連携システム「大分あいしんネット」、通称「あいしんネット」の稼働が開始となりました。“あいしん”は、当院の基本理念にある「愛の心・手」の“愛”と“心”から取って“あいしん”としています。アピールポイントは①高い安全性、②オープンなシステム、③快適な操作性とスピード、④無料、⑤発展性などがあります。画像検査室と先生方の診察室が直接つながります。診断結果もスピーディに提供できます。

すでにご利用の先生方からはご好評の声をいただいています。手続きは簡単で、当院の地域医療連携室に一報いただけますと、連携室職員と業者が同行して行います。多くの先生方の「あいしんネット」ご利用を心よりお待ちしております。

さらに12月からは乳腺専用の超音波診断装置による検査を開始しました。外科医師と婦人科医師による診断です。曜日が、月・火・金と限定されますが、近年の日本人女性の悪性腫瘍のなかで、最も頻度の高い乳がんですし、増加を続けていますのでご利用いただけますと幸いです。

2年前から外来棟等建替改修整備のことを説明していますが、昨年の基本設計から実施設計の策定へと進んでいます。未だ工事な

ど具体的に日程などを示すに至ってはいません。具体的に示すことができるようになりましたら、本誌でまた報告いたします。

医学は日進月歩です。当院の基本理念は、“最新の医療技術・知識の習得に励み”で始まり、“「愛の心・手」で最良の医療サービスを提供します”で終わります。言葉だけで終わらせないように、地域医療へ今まで以上の貢献ができるよう、職員一同が一丸となり努力してまいります。

至らぬ点が多々あるかと思いますが、先生方におかれましては、今後ともご指導ご鞭撻、そしてご支援を賜りますようお願いいたします。

最後になりますが、先生方の今年1年のますますのご健勝とご多幸を祈念いたします。

病理診断科



病理診断科 部長
森内 昭

病理診断科 森内昭です。

大分東医師会の諸先生方、今年も宜しくお願い致します。

平成 17 年 11 月に勤務して以来 11 年になります。

病理医としては長崎大学医学部を卒業後、長崎大学医学部附属病院中央検査部病理に入局して以来、42 年間病理医一筋に研鑽を重ねてまいりました。

この 11 年間を振り返りますと、私的公的に自分を取り巻く生活環境、医療環境が変化し続けています。当院では、新病棟が完成しました。

わたしは臨床病理医であり、専門は人体病理、外科病理で、最も興味を抱いて研鑽を積んできたのは癌病理で、全身の癌の診断に研鑽を積んできました。

現在、癌は国民的に死因の第 1 位であり、地域医療に関わる病理医として、癌の早期発見にて貢献したいと常々考えています。

癌は早期に発見できれば、怖くない病気で、手術的侵襲も軽くて済みます。

歴史的に最も予後の悪い癌に、膵癌がありますが、これも早期発見できれば、怖くない癌です。関西方面には、地方医師会単位で、膵癌の早期発見プロジェクトが行われています。

現在、「かかりつけ医」の必要性が、全国的に提唱されていますが、国民医療の基本は各地域医療圏の「かかりつけ医」医療を主軸にしてその領域の最適な主幹病院との緊密な連携によって構築され则认为ます。癌の早期発見プロジェクトの構築も可能となるでしょう。

大分医療センターでは癌の正確な早期診断、治療が可能です。

大分東医師会地区の病診連携の推進を更にお願ひ致します。

森内 昭

- 医学博士
- 日本臨床細胞学会細胞診専門医
- 日本臨床検査医学会臨床検査専門医
- 日本臨床検査医学会臨床検査管理医
- 日本病理学会専門医研修指導医
- 臨床研修指導医
- 日本病理学会認定病理医
- 死亡解剖資格認定（病理解剖）



健康講座のお知らせ

日時 平成 29 年 2 月 21 日 (火)

時間 13 : 30 ~ 14 : 30

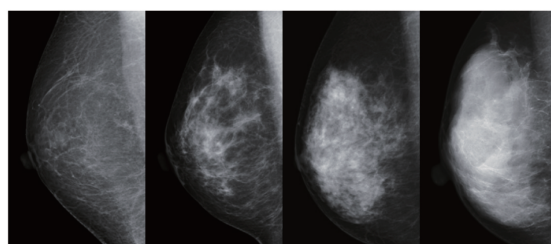
場所 〒870-0270 大分県大分市望みが丘 4 - 3 望みが丘自治公民館

内容 「転倒防止に向けたストレッチ」
当院理学療法士による講演、体操を行います。

乳がんの早期発見のために

デンスブレストとは…

早期発見の障壁となる要因として、発達した乳腺構造により乳房領域が真っ白に覆われる「デンスブレスト」の課題が挙げられます。



脂肪性 乳腺散在 不均一高濃度 高濃度
高年齢 ← 年齢 → 若年

デンスブレストは、日本を含むアジア人の乳房に高い頻度で見られ、50歳以下では 80% 近くもの女性に見られるというデータもあります。

マンモグラフィと超音波の併用で、早期乳がんの発見率が約 1.5 倍になるという研究結果が 2015 年に発表されました。

当センタでは
最新式の「乳房用超音波画像診断装置」を導入いたしました。
痛みが少なく、妊娠の可能性のある方でも検査をすることができます。
デンスブレストの方が多い若い女性にも適した検査です。



GE ヘルスケアジャパン社製
Invenia ABUS (Automated Breast Ultrasound System)

Auto Scan, Full Volume

検査精度がばらつかない。条件に依らない。乳がん検診をやさしく、高効率に。



検査日 月・火・金曜日の午前中 受付 大分医療センター 放射線科

連携医療機関のご紹介

大在こどもクリニック



院長 さわぐち ひろと 澤口 博人 先生

所在地 〒870-0263 大分市横田1-13-17

TEL 097-593-3303

ホームページ <http://ozaikodomo.com/index.html>

診療科目 小児科（一般診療、予防接種、乳児健診）

病床数 無床

診療時間 月～土 9:00～11:45（土曜は12:45まで）
月～金 14:00～17:45

休診日 日曜日・祝日（土曜日が祝日の場合は休診）



大在こどもクリニック院長の澤口博人です。私は昨年6月に大分東医師会の会長を承りました。大分医療センターは地域の中核病院であり、室院長先生をはじめ大分医療センターの先生方、職員の皆様が一丸となって、地域の皆様のために各診療所との病診連携、在宅連携を推し進めて頂き、当医師会も日頃から大変お世話になっています。引き続きご支援よろしくお願いいたします。

大在こどもクリニックが大分医療センター近くに小児科クリニックを開院したのは平成9年4月でした。今年の4月で開院20年目を迎えます。診療内容としましてはお子様の診療、健診、予防接種を担当させていただいています。

子どもたちには成人のような慢性疾患はほとんどありませんので、日頃診ている病気は9割以上が感

冒、感染性胃腸炎、伝染病などの急性疾患です。

平成9年当院開院以降の子ども達の伝染病で思い起こされる病気として麻疹、風疹、インフルエンザ、水痘があります。麻疹は平成10年に流行がおり、1才未満児から小中学生、高校生、成人まで多数の方が罹患されました。高熱が続き、発熱4日から5日目に全身に赤色発疹が広がり、肺炎の合併もある厳しい病気でした。風疹は平成16年に臼杵市を中心に流行が起きました。子ども達には軽症の病気ですが、妊娠初期にかかりますと赤ちゃんが先天性の合併症を伴って生まれることが問題になりました。インフルエンザは平成10年にインフルエンザ脳症が問題となり、記憶に新しいところで平成21年には新型インフルエンザが夏頃から年末まで全国的に大流行しました。水痘は毎年保育園、幼稚園で流行を繰

り返し、2週間の潜伏期間で子どもたちが順番に罹患するため仕事をされているご両親はとてつご苦労されていました。

麻疹、風疹、水痘はこの10年間にワクチンの2回接種が徹底されたことにより患者をほとんど見なくなりました。インフルエンザは迅速検査薬、タミフルなどの治療薬が開発されたことにより適切な時期に診断し、治療が開始されるため肺炎などの合併症もほとんどなく治る病気になりました。

子ども達を日頃みている中で20年間変わらないなと思っているのはお孫さん達を優しく見守って下さるおじいちゃん、おばあちゃん存在です。私もそうでしたが夫婦で仕事をしていますと預けていた保育園から我が子が発熱しました、迎えに来て下さいという連絡が入り、あわてておじいちゃん、おばあ

ちゃんに電話をして、迎えにいつて預かってもらっていました。当院にもいつもお孫さんを連れてきて下さるおじいちゃん、おばあちゃんがついていつも頭が下がる思いでお孫さんの病気の説明をさせていただいています。

子ども達の予防接種は予防医療という分野に入りますが、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんにも、特定検診、乳がん検診、子宮がん検診、肺炎球菌ワクチン、インフルエンザワクチン接種など大事な予防医療があります。ご自身のために、家族のためにすすんでお受け下さい。

私はクリニック開院から大在の民となりましたので20年目になりますが本当に好きな町であり、居住するすべての皆様が心身共に健やかに過ごされることを願っています。



クリニック外観

外来診察医担当表

■ 受付時間 8:30~11:00

■ 診察開始時間 8:30~

平成29年 1月 1日現在

診療科	曜 日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
代謝・内分泌内科		光富 公彦	吉道 剛	吉道 剛	吉道 剛	吉道 剛
				光富 公彦	光富 公彦	光富 公彦
腎 臓 内 科				青木 宏平		
		[受付時間 8:30~11:00 診療時間 8:30~12:00]				
膠原病内科				前島 圭佑		
		[受付時間 8:30~11:00 診療時間 8:30~12:00]				
消化器内科 (肝センター)		山下 勉	室 豊吉	山下 勉	新関 修	室 豊吉
		豊田 亮	新関 修	得丸 智子	山下 勉	豊田 亮
		大塚雄一郎	山下 勉		得丸 智子	大塚雄一郎
工 コ ー		得丸 智子	大塚雄一郎	豊田 亮	有川 淳子	遠藤 美月
循環器内科		有川 雅也	有川 雅也	大家 辰彦	大家 辰彦	大家 辰彦
		久米 治	久米 治	脇坂 収	脇坂 収	有川 雅也
呼吸器内科 (呼吸器センター)		一宮 朋来	一宮 朋来	一宮 朋来	中野 哲治	一宮 朋来
		中野 哲治	横山 敦	中野 哲治	横山 敦	横山 敦
		穴井 秀明	穴井 秀明	田原光一郎	梅田 健二	田原光一郎
外 科		河野 浩幸	的野 る美	梅田 健二 8:30~10:30 河野 浩幸 10:30~12:00	倉光正太郎	相場 崇行
呼吸器外科		(手術日)	高祖 英典	高祖 英典	(手術日)	高祖 英典
整形外科		細山 嗣晃	細山 嗣晃	(手術日)	細山 嗣晃	河野 正典
		丸井 研吾	丸井 研吾		丸井 研吾	丸井 研吾
泌 尿 器 科		午 前	午 前(10時まで)	午 前	午 前(10時まで)	午 前
		甲斐 博宜(新患)	三木 大輔(新患)	甲斐 友喜(新患)	奈須 伸吉(新患)	甲斐 友喜(新患)
		奈須 伸吉(再来)	甲斐 友喜(新患)	三木 大輔(再来)	甲斐 博宜(新患)	奈須 伸吉(再来)
		午 後(予約のみ)		午 後(予約のみ)		
		各医師で分担		各医師で分担		
婦 人 科		岡田さおり	岡田さおり	岡田さおり	岡田さおり	岡田さおり
				西田 欣広		
		[受付時間 14:00~16:30 診療時間 14:00~17:00]				
放 射 線 科		中村 雄介	井本 圭祐(午前)	中村 雄介	井本 圭祐	中村 雄介
			寺嶋広太郎(午後)			
内 視 鏡 (胃腸センター)		田原光一郎	豊田 亮	新関 修	豊田 亮	新関 修
		新関 修	得丸 智子	大塚雄一郎	大塚雄一郎	山下 勉
						得丸 智子
内科系疾患で専門診療科の 判断が困難な場合の担当科		消化器内科	代謝・内分泌内科	循環器内科	呼吸器内科	消化器内科

【特殊外来のご案内】 ※完全予約制となっておりますので、下記にご連絡ください。

■ ひまん外来 毎週金曜日(祝日を除く) 診察時間 14:00~16:00
TEL 097-593-1111 (内線235) 予約受付時間 月~金曜日 13:00~15:00

■ ストーマ外来 毎週金曜日(祝日を除く) 診察時間 9:00~12:00
TEL 097-593-1111 (内線497) 予約受付時間 月~金曜日 8:30~17:00

■ 緩和ケア外来 毎週月曜日(祝日を除く) 診察時間 10:00~12:00
毎週水曜日(祝日を除く) 診察時間 10:00~12:00
TEL 097-593-1111 (内線712) 予約受付時間 月~金曜日 8:30~17:00



地域医療支援病院
日本医療機能評価機構 認定病院
独立行政法人
国立病院機構

大分医療センター

のぞみ 第45号 2017年 1月 1日発行

〒870-0263 大分市横田2丁目11番45号
TEL097-593-1111・FAX097-593-3106
地域医療連携室直通 FAX097-528-9651

独立行政法人 国立病院機構
発 行 大分医療センター 地域医療連携室
印 刷 陽文社印刷株式会社